

2014年1月21日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報

カテチ地区で拳銃使用の路上強盗発生

1月17日午後1時30分頃、カテチ地区のベント・リズボア通りで歩行者が自動車使用の2人組強盗に襲われた際に発砲され、重傷を負いました。

被害者は犯人に抵抗したために撃たれ、発砲は合計 8 発に及んだと報道されています。

カテチ地区にはタヴァレス・バストス、サント・アマロの2つのスラム街があり、特にサント・アマロは薬物常習者が多いため、同スラム街住人による犯行が後を絶ちません。ベント・リズボア通りは歩行者の通行が少ないため、犯行が多発していますので、徒歩での通行を控えるようにしてください。



赤線で示した通りがRua Bento Lisboa(ベント・リズボア通り)です。この通りはタヴァレス・バストス、サント・アマロの2つのファヴェーラと近接しており、特にサント・アマロは薬物常習者が多いため、彼らによる犯行が多発しています。ベント・リズボア通りは歩行者の通行が少なく、犯罪者の標的となりやすいので、徒歩での通行は控えてください。